

志民連いちのみやの諸事業

志民連いちのみやは1993年から活動を開始し1998年から活動を本格化。2005年にNPO法人化しました。

いつまでも知らんぷりを続ける「死民」でなく
文句ばかりを言うが何も動かない「私民」でなく
地域へ自己責任で能動的に働きかけていく「志民」へ

愛知県一宮市に軸足を置き、市民の自主関連性と地域のアイデンティティを育む活動をしています。

コミュニティ事業

集合コミュニティ施設の運営をし、また地域オリジナル製品の研究開発をしています

三八屋 (旧)

2001年～2009年

◆4坪をアトリエ、画廊、居酒屋など日替り店主がシェア。起業・活動支援 ◆3と8の日にカフェ「三八屋」、一宮のまちづくりセンター ◆24時間利用可能な市民スペース



com-cafe 三八屋

2010年～現在

◆「三八屋」を承継 ◆①コミュニティカフェ ②同パブ ③シェアスペース ④市民支援センター ⑤コミュニティガーデン ⑥地ビール工場の集合コミュニティ施設を街なかで ◆コミュニティ補助事業



一宮ブルワリー

2011年～現在

◆かつての「尾張ブルワリー」醸造責任者と5年ぶりで一宮に再興。日本一小さな地ビール工房で手づくりし、地域資源に ◆製造から5歩で提供 ◆当初、市民ユースバンク momo 融資事業



138ブレンドいちのみや珈琲 2006年～現在

◆地域資源としてのオリジナルブレンドコーヒーの開発運営 ◆豆の比率が1:3:8 (いちのみや)で地域喫茶店文化を継承 ◆市内数か所で取扱い



138ひつじプロジェクト 2012年～現在

◆地域金融機関発で初の産官学民連携 ◆一宮の地場産業ウールから羊肉での地域活性化へ ◆138人ジンギスカンほか小事業多発継続戦略 ◆小なりといえど地域にマーケット創造を ◆2015年から衣羊・食羊・住羊の「138ひつじフェスタ」開催。



まつりづくり事業

市民イベントを市民自らが実施し、地域市民の自主性と動態的文化醸成を図っています

ラブたな

1998年～現在

◆一宮七夕まつりでの市民自主イベントづくり活動 ◆①土俵での「どすこいライブ」 ②七夕まつり公式ビアガーデン 「にぎわい広場」受託 ③クラフト市「結びの宮市」 ④ラブたなマップ制作配布等 ◆現在は「七夕まつりを愛する志民の会」が運営、当NPOが支援 ◆一宮市市民活動支援制度対象事業 ◆2002年より岐阜県瑞浪市でも「ラブたな」が展開



杜の宮市

2001年～現在

◆真清田神社境内での市民手作り文化まつり ◆アート、音楽、オリジナル飲食物、手づくりワークショップ、クラフト素材市場などで1日に2万人ほど来場し2千万ほど資金循環。ボランティア100名以上 ◆現在は 杜の宮市準備委員会が運営し、当NPOが支援 ◆一宮市観光協会補助事業、一宮市市民活動支援制度対象事業 ◆2008年より佐賀市「楠の杜クラフト市」も杜の宮市と同形式で開催継続 ◆2003年愛知県地域資源アーカイブ



アートドッグズ138

2007年～現在

◆一宮駅前の緑地帯に138匹の犬型アート作品を市民参加で作成・展示 ◆スウェーデン発の野外アートムーブメント ◆第1回は「愛知県アート・まちなか活性化事業」として受託事業で企画運営、現在は「アートドッグズ実行委員会」が運営し、当NPOが支援 ◆2008年は川口市でも開催され相互交流



クラフトビアパーティ in 尾張一宮駅前ビル 2014年～現在

◆クラフトビールを文化として地域資源に。広域からまず駅上に賑わいを。◆一宮オクトーバーフェスト実行委員会が主催、当NPOが企画運営



志民 募集しています

●カフェやイベントのマネージャー・スタッフ
●団体支援のメンバー ●行政協働事業のインターン
そのほか、お気軽にご参加ください。

広報・啓発・交流事業

市民自主性や市民活動の実効性を確保するため、啓発・広報・交流のための自主事業をおこなっています

一宮市NPO講座 2006年、2007年

◆NPO法人地域福祉サポートちたと当NPOとの協働体「サポートいちのみや」にて一宮市主催事業を受託 ◆2008年以降はサポートちたが受託し、当NPOから講師派遣と協力として継続 ◆現在は「サポートいちのみや」運営受託で、一宮市市民活動支援センターの事業へ



ココロザッシ 2007年～現在

◆毎月、市内外138ヶ所以上へ当NPOと他の市民活動団体等のチラシを配送 ◆市民活動における広報の重要性と難しさの解消を図る ◆一宮市市民活動支援制度対象事業 ◆ネット併用からネット主体へ。



志民学校いちのみや 2007年～現在

◆地域市民が自主的に市民活動をおこなって文化活動、地域活動をおこなっていくための知恵を伝授する市民連続講座 ◆毎年講座20ほど、受講者1千人以上 ◆愛知県モリコロ基金補助事業 (2008年ほか)



プロジェクト2021 2010年～現在

◆志民学校いちのみやを発展 ◆開始のほぼ10年先2021年(一宮市制100周年)の地域のあるべき市民像を考え、そのために必要な市民的学習を今しようという自主講座。◆地歴学講座等



ずっと... 2011年～現在

◆東日本大震災に対し、自分のまちでの生活を守りつつ、少しずつ、そのかわりずっと支援していこうという活動と情報のネットワーク ◆



①遠野・陸前高田・仙台での七夕まつり支援、②支援方法の研究や議論、③避難者交流会、④講演会や講座など、1年で20ほどの事業が展開

中間支援事業

地域の団体の市民活動を支援し、団体と地域の諸力を高める事業を展開しています。

市民活動大集合! 2004年～現在

◆一宮市新市誕生記念事業で開始 ◆福祉、教育など全ジャンル40ほどの団体が一同に介す ◆2005年以降「杜の一宮市」と併催



138NPO 2008年～現在 ～一宮の市民活動育ちあいネット～

◆「一宮市市民が選ぶ市民活動支援制度」発足に伴い、地域のNPO等が緩やかなコンソーシアムを形成し、自ら書類作成技術を学び、広報を行い、ともに育ちあい、NPO諸力向上を図る ◆当NPOが立ち上げ、一宮市と協働、現在は事務局担当 ◆愛知県モリコロ基金補助事業 (2009年ほか)



PACいちのみや 2011年～現在

◆ケーブルテレビICC、一宮市、138NPO、一宮商工会議所、修文大学の5者が協働し、市民が市民を報道する市民放送局を形成 ◆事務局長派遣 ◆新しい公共支援事業補助事業 (2011年ほか)



一宮市市民活動支援センター 2012年～現在

◆駅隣接ビルでオール一宮・オールNPOによる地域の市民活動支援 ◆多様な連携で多様なソフト ◆市から受託し地域ふれあい課と協働。



委員派遣等 2001年～現在

◆一宮市中心市街地活性化推進協議会・一宮七夕まつり協進会等へ委員派遣、◆佐賀市・生駒市ほか講師派遣 そのほか

